

(様式)

## 平成28年度 学習指導方針 (スクールポリシー)

石川県立輪島高等学校

### 【本校において目指す生徒像】(「グローバル人材」育成に向けて)

- (1) 自ら高い目標を設定し、達成に向けて課題を発見し、解決のために努力を継続する生徒。
- (2) 主体的に学習に取り組み、社会に必要な資質・能力を身につけるために創意工夫する生徒。
- (3) 他者と積極的に協働する姿勢を持ち、自他の考えを尊重しながら切磋琢磨する生徒。

### 【学習指導方針 (スクールポリシー)】

#### (1) 個々の生徒に応じた指導計画を策定し、多様な学力や進路志望に対応する。

生徒の習熟度に応じて指導内容を精選し、学習法(指導法)や到達目標を明示して指導する。ワークシートや確認テスト等を通じて、適宜生徒が理解度・到達度を確認し、自己の課題を分析する機会を設け、課題を克服して新たに一段高い到達目標を設定できるよう、学習成果の分析を踏まえながら指導・助言を行う。少人数指導の利点を生かし、個に応じた粘り強い指導で生徒の可能性を伸長する。

#### (2) 主体的に生徒が学習する場面を設定し、思考力と実践力の向上を図る。

学習の成果として身につけた知識や技能を活用して、生徒自らがより思考を深め、実践に移す機会を設ける。基礎学力の定着を図るとともに、事前学習を前提とした授業を展開して応用的な学習に挑戦させ、また、地域と連携して実社会で自らの技能を試行する機会を設け、その成果を評価することにより生徒に達成感や自己肯定感を持たせる。

#### (3) 協働学習の技法を取り入れ、課題解決力と表現力の向上を図る。

アクティブラーニング型の授業を導入する。ICT機器を利活用して視覚的な効果を上げることにより興味・関心を高め、指導の焦点化・効率化を図った上で、他者と協働して思考する場面を設定する。根拠を付して自分の考えを論理的に書いたり発表したりし、互いに評価し合う活動を通して批判的思考力やコミュニケーション能力を高める。